

～ 未来のエネルギーをどうするのか？祝島とスウェーデンでエネルギーの自立に取り組む人々の物語 ～
『ミツバチの羽音と地球の回転』上映会 & 監督の鎌仲ひとみさん講演会

ミツバチの 羽音と 地球の回転

鎌仲ひとみ監督作品

だれの‘いのち’も踏みつけない、そんな‘くらし’がきっとあるはずです。
脱原発のむこうに、どんな‘くらし’が紡ぎ出せるのか、
こどもたちといっしょにどんな未来を築いていけるのか…。
この映画と、映画をつくられた鎌仲ひとみさんのお話が、
そんなことを考えるきっかけになることを願っています。

- ・ 日時 5月15日(日) 京都 9:30開場 10:00開演
大阪 14:30開場 15:00開演
- ・ 場所 京都会場：同志社中学校・高等学校 しゆくしかん さきがけ 宿志館 魁ホール 〈定員150名〉
→ 地下鉄烏丸線「国際会館前」下車すぐ
〒606-8558 京都市左京区岩倉大鷲町89
<http://www.js.doshisha.ac.jp/jhs/access.html>
開場9:30 開演10:00 終演13:00
(上映会10:00～12:00 講演会12:00～13:00)
大阪会場：財団法人とよなか国際交流協会 会議室abc 〈定員100名〉
→ 阪急宝塚線「豊中」駅下車すぐ
〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1-1-1-601(「エトレ豊中6階」)
<http://www.tcct.zaq.ne.jp/toyonakakokuryu/index2.html>
開場14:30 開演15:00 終演18:00
(上映会15:00～17:00 講演会17:00～18:00)
- ・ 参加費 1000円(要申込み)
*小学生以下は無料。保育はありませんが、小さいお子さんも一緒にご参加ください。
- ・ 申込み 財団法人とよなか国際交流協会
tel: 06-6843-4343 fax: 06-6843-4375 E-mail: toyonakakokuryu@tcct.zaq.ne.jp
氏名・人数・連絡先・京都or大阪の別をお伝えください。
- ・ 主催 『ミツバチの羽音と地球の回転』上映実行委員会 (財)とよなか国際交流協会
- ・ 共催 シャプラニール関西 (財)京都YWCA
(特活)開発教育協会大阪事務所(DEAR大阪)
- ・ 協力 (財)日本クリスチャン・アカデミー関西セミナーハウス活動センター 開発教育研究会

監督 鎌仲ひとみ × 音楽 Shing02 × 制作 グループ現代 『六ヶ所村ラプソディー』に続く長編ドキュメンタリー映画

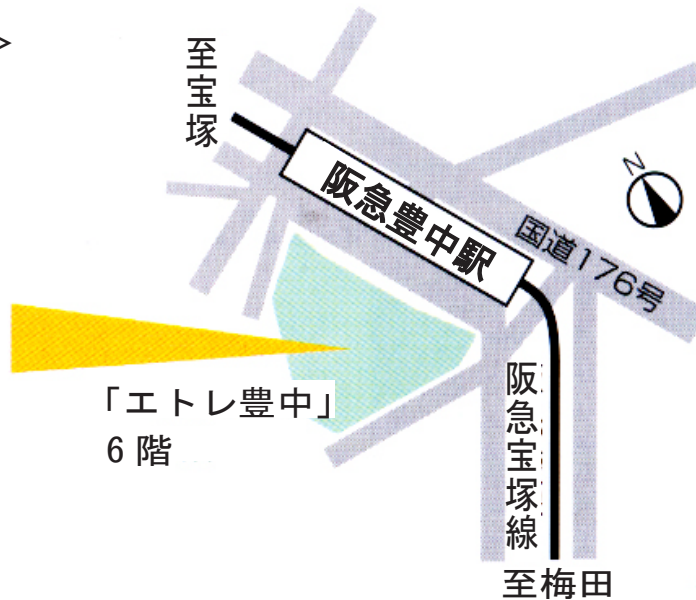
2010年/カラー/デジタル/135分 配給: グループ現代

<http://888earth.net/>

<京都会場>



<大阪会場>



鎌仲ひとみさんメッセージ

瀬戸内祝島では自給自足的な暮らしが営まれ、漁師やおばちゃんたちがきれいな海を守りたいと28年間も原発建設に反対してきた。(中略)北欧のスウェーデンでは脱石油・脱原発を決め着実にエネルギーを自然エネルギーへとシフトし、持続可能な社会づくりが進んでいる。

どうしたら未来のエネルギーを自分たちの手で選択し、作り出せるのか。私たちと同じ普通の人々の感性と思いが国を超えて交差し、新しいビジョンを描きだす。未来を待たずに、今、未来を作り出す現場がここにある。自然と共振し、エネルギーを生み出すミツバチのような人々の羽音が聞こえてくる。